

生物学的及び内部被ばく線量評価に関する国際医療研修 プログラム

2025年2月10～14日 広島

1日目：2月10日（月）				
08:30-09:00	受付			取材可
09:00-09:30	神谷 研二	HICARE会長	歓迎及び開会の挨拶	
	オレグ ベルヤコフ	IAEA 放射線生物学者コンサルタント		
09:30-10:00 (講義)	オレグ ベルヤコフ	IAEA 放射線生物学者コンサルタント	IAEAにおける生物学的線量評価研究プログラム	
10:30-11:30 (講義)	田代 聡	広島大学 放射線医学研究所 教授	生物学的線量評価の臨床応用	
11:30-12:00	ディスカッション/質疑応答			
12:00-13:00	昼休憩			
13:00-14:00 (講義)	オレグ ベルヤコフ セルゲイ シンカレフ先生(FMBC)の代理	IAEA 放射線生物学者コンサルタント	大事故後の初期対応者のモニタリングと線量測定	
14:00-15:00 (講義)	栗原 治	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 計測・線量評価部長	内部線量評価	
15:30-16:30 (講義)	田中 公夫	広島大学 原爆放射線医学研究所 客員教授	低線量・低線量率放射線の生物学的影響と線量評価	
16:30-17:00	ディスカッション/質疑応答			

2日目：2月11日（火）			
09:00-10:00 (講義)	オレグ ベルヤコフ セルゲイ シンカレフ先生(FMBC)の代理	IAEA 放射線生物学者コンサルタント	モニタリング測定による内部被ばく線量の評価
10:30-11:30 (講義)	三浦 富智	弘前大学 被ばく医療総合研究所 リスク解析・生物線量評価部門 教授	医療被ばくからの医師の保護
11:30-12:00	ディスカッション/質疑応答		
12:00-13:00	昼休憩		
13:00-14:00 (講義)	今野 伸樹	広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学 助教	放射線腫瘍学
14:00-15:00 (講義)	濱崎 幹也	(公財)放射線影響研究所 分子生物科学部 副主任研究員	被爆者の染色体研究～治療による被ばくの影響を考える～
15:30-16:30 (講義)	木名瀬 栄	国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 原子力安全・防災研究所 原子力緊急時支援・研修センター 研究主幹 茨城大学 大学院理工学研究科 量子線科学専攻 客員教授	放射性核種の職業的摂取に対するモニタリング
16:30-17:00	ディスカッション/質疑応答		

3日目：2月12日（水）			
09:00-10:00 (講義)	工藤 崇	長崎大学 原爆後障害医療研究所 原爆・ヒパクシャ医療部門 アイソトープ診断治療学研究分野 教授	核医学について
10:30-11:30	広島大学病院 視察		
11:30-12:00	ディスカッション/質疑応答		
12:00-13:00	昼休憩		
13:00-14:00 (講義)	鈴木 正敏	東北大学 災害科学国際研究所災害医学研究部門 災害放射線医学分野 特任講師	福島第一原発事故の概要
14:00-15:00 (講義)	中村 優子	広島大学大学院 医系科学研究科 放射線診断学研究室	放射線診断における放射線被曝(CTを中心に)
15:30-16:30	広島平和記念資料館 視察		

4日目：2月13日（木）			
9:00-10:00 (講義)	鈴木 正敏	東北大学 災害科学国際研究所災害医学研究部門 災害放射線医学分野 特任講師	福島第一原子力発電所事故に伴う放射線量と環境生物への影響評価
10:30-11:30 (講義)	坂田 律	(公財)放射線影響研究所 疫学部 副部长	晩発性健康影響に関する疫学的研究
11:30-12:00	ディスカッション/質疑応答		
12:00-13:00	昼休憩		
13:00-15:00 (演習)	参加者からの報告 各参加者の仕事と研究についてのプレゼンテーション		
15:00-15:30	IAEA 研修総括		
15:30-16:30	広島大学研究室 視察		

5日目：2月14日（金）			
9:00-10:00 (講義)	児玉 和紀	(公財)放射線影響研究所 業務執行理事	放射線影響研究所について
10:00-10:30	閉会挨拶		

※開会行事及び午前中講義のみ取材可能です。